



令和7年度

岡山市二十歳の集い 報告集

けっしょう
結翔

～それぞれの未来、
一生の晴れ舞台～

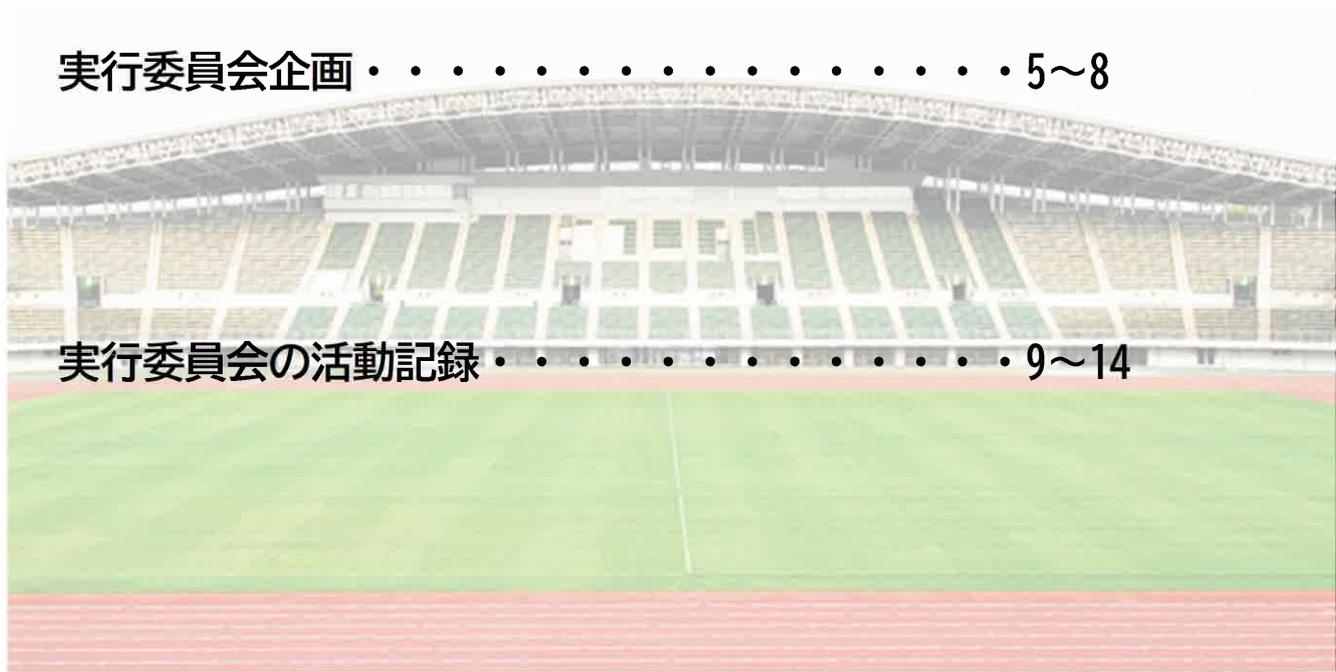


も く じ



令和7年度事業実施報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

式典あいさつ全文・・・・・・・・・・・・・・・・・・2~4



実行委員会企画・・・・・・・・・・・・・・・・・・5~8

実行委員会の活動記録・・・・・・・・・・・・・・・・・・9~14

～はじめに～

私たち岡山市二十歳の集い実行委員会は、「令和7年度岡山市二十歳の集い」を自分たちの手で創り上げようという志をもって活動してまいりました。岡山市で二十歳を迎える約7,000人にとって記憶に残る集いにしようと努力する中で、さまざまなことを経験して多くのことを学ぶとともに、委員同士の絆も深まり、かけがえのない時間を過ごすことができました。

二十歳の集いの開催においては、当日のボランティアとして活動して下さった皆様、また、企画等の機材・音響設備、ライブ配信、会場設営、会場および会場周辺警備に携わって下さった方々や地域子育て支援課をはじめとする岡山市や岡山市教育委員会の皆様など、さまざまな方面からご支援・ご協力を賜りました。多くの方々のお力添えがあって無事に成功させることができたことをこの場をお借りして、心から感謝申し上げます。

今年度の二十歳の集いのテーマは、「結^{けっしょう}翔～それぞれの未来、一生の晴れ舞台～」としました。

テーマである「結翔」には、出会いを大切に、一人ひとりが唯一無二の個性を雪の結晶のように咲かせながら、原点（地元）から未来へ羽ばたいてほしいという願いを込めています。

この報告集では令和7年度岡山市二十歳の集い実行委員会の様子や二十歳の集い当日の様子などをまとめております。テーマ決めや準備、当日の様子、企画の紹介など実行委員として活動した軌跡を中心に皆様にお伝えできれば幸いです。

主催者代表

岡山市二十歳の集い実行委員会

「令和7年度岡山市二十歳の集い」事業実施報告書

1 日 時 令和8年1月11日（日） 13時30分～

2 会 場 JFE晴れの国スタジアム 岡山県総合グラウンド内

3 主 催 岡山市 岡山市教育委員会 岡山市二十歳の集い実行委員会

4 プログラム

- (1) オープニングムービー
- (2) あいさつ（岡山市長激励の言葉・岡山市議会議長お祝いの言葉・実行委員誓いの言葉）
- (3) 実行委員会企画

5 テーマとコンセプト



【縁】

これまでの20年間、家族や友人だけではなく様々な縁で結ばれてきました。そのような縁のおかげで、多くのことを学び、苦難を乗り越え、成長し、今の私たちがいます。こうした一つひとつの縁を大切にしてほしいと思います。また、縁が1本の紐のように繋がって大きな輪となり、私たちの繋がりや未来を上げていくという思いを込めています。

【飛躍】

二十歳を迎えた今こそ、それぞれの夢や目標に向かって大きく羽ばたくときです。これまでの自分の努力や経験はこれからの人生を支える翼になります。挑戦することを恐れず、全ての経験を糧にして、さらに高く飛躍し、一人ひとりの個性あふれる未来へ羽ばたいてほしいという願いを込めています。

【原点】

私たちの原点には地元、岡山があります。今、二十歳を迎えた私たちをここまで立派に育ててくれた“ふるさと”は岡山であることを忘れないでほしいです。これからも、私たちの地元、岡山に愛と誇りをもち続けていきましょう。

テーマ「結翔」には、「縁」「飛躍」「原点」という大切にしてほしい3つの願いを込めています。人生を歩んでいく中で、さまざまな出会いを結び、未来へと翔けてほしいというメッセージです。繋いだ縁と共に逆境に立ち向かい、一人ひとりが唯一無二の個性を雪の結晶のように咲かせながら、原点（地元）から未来へ羽ばたいていきましょう。

岡山市二十歳の集い 実行委員会

岡山市長激励の言葉(全文)

このたび、二十歳を迎えられた皆さんに、心からお祝いを申し上げますとともに、ご多用の中、ご臨席を賜りましたご来賓の皆様方に、厚くお礼申し上げます。

「成人の日」は、大人になったことを自覚し、将来の社会を担っていく皆さんを祝い、励ます大きな節目の日です。私も皆さんの門出に参考になればとの思いから、お祝いと激励のこぼれを贈りたいと思います。

ここにいらっしゃる皆さんは、岡山に縁をもち、二十歳を迎えられる方だと思います。これまで、ご家族や恩師、友人を始め、多くの方々との関わりの中で成長してきたことと思います。

さて、皆さんは二十歳という節目を迎えました。それは、社会の一員として、責任を担いながらも、挑戦し飛躍する時期になります。しかし、昨今の不安定な国際情勢やめまぐるしく変化する社会にとまどったり、不安を抱えたりしている人も少なくないと思います。

一つ参考になる例をあげてみます。

岡山のまちを最初に作った宇喜多直家公です。彼は小領主であった祖父が殺され、商人の家に育ったと言われていました。いわばゼロからのスタートです。様々な局面を耐え抜き、50万石を超える大大名に成長しました。特にその所領である備前・美作は、織田・毛利という大国に挟まれている地域です。この状況で弱肉強食の戦国時代を生き抜くのは並大抵の精神力ではなかったと思います。しかし、彼がそれを成し得たのは、家族と家臣を守るという強い使命を抱いていたからに他ならないと思います。

二十歳を迎えた皆さんも、様々な不安を抱えながら、困難に立ち向かわなければならないことがあるでしょう。そんな時には皆さんも、故郷である岡山を思いながら、家族や周りの人々を大切にしながら挑戦を続けてください。必ずや何か得るものがあると思います。

最後になりましたが、本日の集いの開催に当たりましての実行委員の皆さんのご尽力に対し、深く敬意を表しますとともに、二十歳の皆さんの輝かしい前途への祝福と期待を申し上げ、激励のこぼれをいたします。

令和8年1月11日

岡山市長 大森 雅夫

岡山市議会議長お祝いの言葉(全文)

令和7年度岡山市二十歳の集いの開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

さて、本日もご参集の皆さんには、二十歳を迎えられたことに、心からお喜び申し上げます。また、こうして皆さんを祝福できることを大変うれしく思っております。

晴れて二十歳を迎えられる皆さんは、これからの人生において大きな責任と可能性を有しています。どのような道を進むにせよ、この20歳の節目は、皆さんが自分自身の人生を主体的に切り開いていくスタート地点であります。これからの人生の中で、困難や壁に直面することがあります。しかし、挑戦を恐れず、くじけず、夢に向かって前向きに歩む、その姿勢こそが、光となって未来を照らす力になります。自分を信じ、可能性を信じて、どんなに小さな一歩でも、積み重ねていくことで道は開けるものと考えております。

私たちの社会は、少子高齢化による人口構造の変化や、混迷する国際社会情勢など、多くの課題に直面しています。そうした中、皆さんの社会人として強い決意をもった生き方が、地域や社会全体に大きな影響を与えるものであり、まさに、皆さん自身が次の時代をつくる光となります。

岡山市議会は、皆さんが希望をもって挑戦し続けられる社会の実現に全力をつくしてまいります。どうか皆さんにおかれましては、自分らしさを大切にしながら、人々と支えあい、共に歩み、より大きな光で未来を輝かしいものとされますよう、ご期待申し上げます次第でございます。

最後になりますが、本日の準備にたずさわった実行委員会の方々に感謝申し上げますとともに、皆さんの幸多き洋々たる前途を心からお祈り申し上げ、祝福の言葉といたします。

令和8年1月11日

岡山市議会議長 田口 裕士

二十歳の集い実行委員代表 誓いの言葉（全文）

本日は、令和7年度岡山市二十歳の集いの開催にあたり、岡山市長大森雅夫（おおもりまさお）様、岡山市教育長三宅泰司（みやけたいじ）様、岡山市議会議長田口裕士（たぐちひろし）様をはじめ、多くの方にご臨席を賜り、誠にありがとうございます。また、本日の開催に至るまで、様々な面でご支援ご協力を賜りました多くの皆様に、心よりお礼申し上げます。

本日、私たちがこのように二十歳の集いに参加できているのは、多くの方々の温かい支えがあったからです。家族をはじめ、友人、先生方、地域の皆様、これまでに数えきれない出会いがあり、繋がりが合ってきました。そして、これまでの20年間、私たちは多くのことを学んだり、時には悩んだりして、自分らしさを形成してきました。生き方や幸せの感じ方は人それぞれ違います。他人と比較するばかりではなく、自分の軸をしっかりともち、今の自分という存在を大切にしてほしいと思います。そして、コミュニケーションの場がネットの世界にも広がった今、自分だけではなく、相手を思いやる気持ちがこれまで以上に求められます。さらに、国や文化の違いを超えて互いを尊重し合う多文化共生の心も私は大切であるように思っています。目まぐるしく変わる世の中を自分の目でしっかり見極め、自らの人生をより深く、豊かなものへと育んでいきましょう。

さて、今年の二十歳の集いのテーマは「結^{りつ}翔～それぞれの未来、一生の晴れ舞台～」です。テーマの結翔には、「縁」「飛躍」「原点」という3つのキーワードを入れています。これまで、そして、これから先の「縁」一つひとつを大切にしてほしいという思い、二十歳を迎え挑戦できることが増えた今、私たちの可能性は無限大で、「飛躍」の年にしてほしいという思い、四季折々の美しさが広がり、桃やマスカット、デミカツなど美味しい食べ物でいっぱいの岡山市は、私たちの「原点」であると胸を張って伝えていきたいという思い、3つの思いを結び未来へと翔けていくというテーマにしています。雪の結晶のように一人ひとりの個性を咲かせ、岡山市からそれぞれの未来へ、輝いていきましょう。例え、困難や大きな壁に直面したとしても、今日再会した仲間や、これまで支えてくれた方々を思い出し、互いに声を掛け合いながら乗り越えていきましょう。

最後になりましたが、今日という日が、未来へと続き、みなさんにとっての晴れ舞台となることを願い、二十歳代表の誓いの言葉とさせていただきます。

令和7年度岡山市二十歳の集い実行委員代表
三原 美咲

— 実行委員会企画 詳細 —

①あいうえ岡山ステッカー

—ねらい—

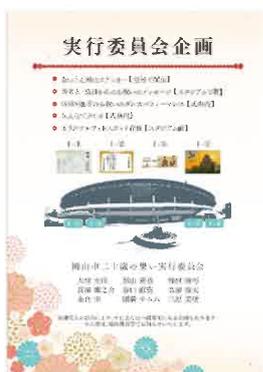
くすっと笑えるような岡山弁を入れたステッカーを配付することで、友人や家族で会話が生まれるきっかけを作れるようにした。

— 内容 —

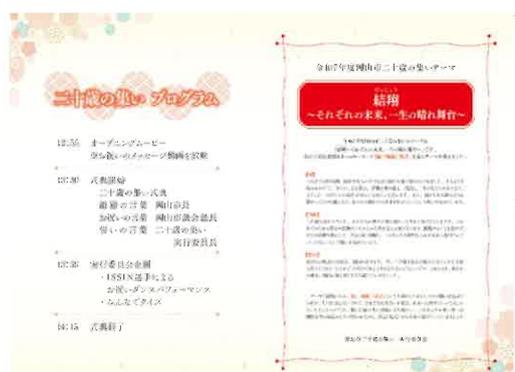
パンフレットにオリジナルのステッカーを添付。ステッカーは全50種類。岡山弁を入れ、地元愛が届くようなデザインにした。



【パンフレット表紙】



【パンフレット裏表紙】



【パンフレット中】



【ステッカー見本】

②恩師・著名人からのお祝いのメッセージ

—ねらい—

小中学校時代の恩師からいただいたメッセージを掲示し、懐かしさを感じてもらおうと同時に、これまで関わってくださった先生方への感謝の思いがもてるようにした。また、岡山ゆかりの著名人の方々も見守り、応援してくれていると感じ、未来に向かって力強く歩むエネルギーとなるように願い、企画した。

—内容—

- ・小中学校の恩師からのメッセージカード 134枚（会場内2階スペースに掲示）
- ・小中学校の恩師からのメッセージ動画 4本（式典開始前に会場内大型映像装置にて放映）
- ・岡山市ゆかりの著名人からのメッセージ色紙 13枚（会場内2階スペースに祝電と共に掲示）

★メッセージ色紙にご協力いただいた方★

- ①相田 翔吾 様 (タレント) ②蒼乃 夕妃 様 (俳優) ③有森 裕子 様 (日本陸上競技連盟会長)
④内海 里音 様・森末 妃奈 様・石原 侑奈 様・蕪竹 真奈 様 (STU48)
⑤長瀬 そら 様 (岡山シーガルズ) ⑥張本 智和 様 (岡山リベッツ) ⑦川相 昌弘 様 (読売ジャイアンツ)
⑧秋山 熙 様 (トライフープ岡山) ⑨仁熊 秀斗 様 (鯉サントリーサンゴリアス) ⑩西永 彩奈 様 (タレント)

・岡山市ゆかりの著名人からの動画 12本の再生

【実行委員会企画として会場内大型映像装置にて】

★メッセージ動画にご協力いただいた方★

- ①相田 翔吾 様 (タレント) ②有森 裕子 様 (日本陸上競技連盟会長)
③内海 里音 様・森末 妃奈 様・清水 紗良 様・曾川 咲葵 様 (STU48)
④岡咲 美保 様 (声優) ⑤岡 慎之助 様 (体操競技選手) ⑥長瀬 そら 様 (岡山シーガルズ)
⑦田添 響 様 (岡山リベッツ) ⑧川相 昌弘 様 (読売ジャイアンツ) ⑨鈴鹿 央士 様 (俳優)
⑩秋山 熙 様 (トライフープ岡山) ⑪仁熊 秀斗 様 (鯉サントリーサンゴリアス) ⑫江坂 任 様 (ファジアーノ岡山)



③ISSIN 選手によるお祝いのダンスパフォーマンス

—ねらい—

対象者と同世代の方が活躍する姿を見ることで参加者にとって良い刺激となることも期待し、イレブンマネジメント所属の ISSIN 選手にお祝いのブレイクダンスを披露していただくように依頼した。

—内容—

ISSIN 選手にブレイクダンスを2回踊っていただき、ダンスとダンスの間では、ISSIN 選手に岡山に帰ったときに必ずすることや、今年の抱負などを実行委員が質問した。

【楽曲】

1. Media DJ Fleg & Battle of the Year
2. Sense of Direction Climax Blues Band



※写真はイレブンマネジメント提供

④みんなでクイズ

—ねらい—

会場内にいる対象者にも参加してもらえる企画として、自分たちの育ってきた時代の思い出等を振り返る問題や自分たちの故郷である岡山市に関して考えられるような問題を準備した。実行委員が進行し、対象者に回答してもらうことで会場全体で一体感をもてるように試みた。

—内容—

4択問題として、会場にいる人が挙手で参加できるようにした。

【クイズ問題】

- ①何区にお住まいの方が一番多いのか？
A. 北区
- ②岡山駅前にあった噴水は、どこにいったか？
A. IPU・環太平洋大学
- ③平昌オリンピックで流行したカーリング女子代表選手の言葉は？
A. そだねー



⑤フォトスポット作製

—ねらい—

学生時代の「入学式」や「卒業式」のように、二十歳の集いにも立て看板を用意し、フォトスポットとしても活用してもらうために実行委員会オリジナルデザイン看板を作製。

—内容—

表彰状風や二十歳の集いの概要や企画内容がわかる看板のほか、テーマの「結翔^{けっしょう}」や岡山らしさが伝わる看板等、計4種類を作製した。



⑥Instagramによる情報発信

—ねらい—

二十歳の集いに関する情報等を、よりタイムリーに、また、二十歳の集い対象者の方にとって身近であるツールによる情報発信をすることで、「岡山市二十歳の集い」に興味関心をもってもらえるようにした。昨年度作成したInstagramのアカウントを引き続き使用し、少しでも多く、伝えたい情報が広がるように努めた。

—内容—

- ・アカウント：okayama_city_cac
- ・2025年7月10日投稿開始
- ・最大フォロワー数1178人（1月11日時点）

概要、当日に向けて広めたい情報、実行委員会の会議の様子等、二十歳の集いに関する情報をストーリーズ機能を活用し、ショート動画で発信し続けた。



⑦ライブ配信

—ねらい—

ライブ配信をすることで、様々な理由で式典に参集できない参加対象者の方に当日の様子を見ていただき、また、広く市民の方に二十歳の集いを身近に感じてもらうようにした。

—内容—

実行委員会が運営するYouTubeのチャンネルにおいて、当日の式典・実行委員会企画を開始から終了まで、ライブ配信した。また、岡山市HP地域子育て支援課のページからリンクを設定し、より多くの方の目に留まりやすいようにした。

【ライブの視聴回数】

- ・ライブ配信 最大視聴者数 3612人 平均視聴者数 約550人

実行委員会の活動記録

第1回実行委員会

6月3日(火) 参加者9名

- ・概要説明
- ・実行委員自己紹介
- ・質疑応答

R6年度の先輩との交流があり親睦を深めた。



第2回実行委員会

6月10日(火) 参加者8名

- ・思いの共有
- 一人ひとりが思い描いている二十歳の集いについて意見を出し合い、自分たちの作る二十歳の集いについてのイメージを共有した。

第3回実行委員会

6月17日(火) 参加者7名

- ・キーワード決定
- テーマの基となる言葉を絞り込み、キーワードとなる言葉が決定した。【縁・飛躍・原点】
- ・実行委員会企画の検討



第4回実行委員会

6月24日(火) 参加者7名

- ・役員選挙について
- ・テーマの検討

今年度の役員が決定した。

委員長：三原 美咲

副委員長：鈴木 宙巧 谷口 直樹 永倉 圭

監事：大枝 充佳 高津 龍之介

書記：形山 憂尊 則満 すみれ



第5回実行委員会

7月8日(火) 参加者8名

- ・テーマが仮決定
- ・キーワードを検討

実行委員が行いたいと考える企画を出しあい、
テーマやキーワードをイメージしながら具体的に
企画を考えていくことや今後の流れを確認した。

- ・実行委員会企画の検討

第6回実行委員会

7月15日(火) 参加者8名

- ・テーマが決定
- ・実行委員会企画が決定

【テーマ】

結翔(けっしょう)～それぞれの未来、
一生の晴れ舞台～

キーワードとテーマを受けて、コンセプト文を考
えることとした。

今年度のテーマ決定！

けっしょう
結翔

～それぞれの未来、一生の晴れ舞台～



第7回実行委員会

7月22日(火) 参加者7名

- ・実行委員会企画にかかる予算を把握
- ・会場下見について

昨年度運用を開始したドメインやメールアドレス、
InstagramやYouTubeのアカウントを引き継ぎ、広
報活動を始めた。

第8回実行委員会

8月19日(火) 参加者5名

- ・実行委員会企画の担当決め

より具体的なイメージをもって企画の考案
や詳細をつめた。



第9回～第18回実行委員会

| | | |
|-----------|-----------|-------|
| 第9回実行委員会 | 8月26日(火) | 参加者7名 |
| 第10回実行委員会 | 9月9日(火) | 参加者7名 |
| 第11回実行委員会 | 9月16日(火) | 参加者7名 |
| 第12回実行委員会 | 10月7日(火) | 参加者6名 |
| 第13回実行委員会 | 10月21日(火) | 参加者9名 |
| 第14回実行委員会 | 11月4日(火) | 参加者8名 |
| 第15回実行委員会 | 11月11日(火) | 参加者8名 |
| 第16回実行委員会 | 11月18日(火) | 参加者8名 |
| 第17回実行委員会 | 12月2日(火) | 参加者8名 |
| 第18回実行委員会 | 12月9日(火) | 参加者6名 |

・企画の準備

今年度の実行委員のオリジナリティ溢れる企画ができるように話し合いを重ねながら進めた。

- ・当日配付のパンフレットの作成
- ・フォトスポット看板やステッカーのデザインが決定
- ・二十歳の集い当日の役割分担



第19回実行委員会

12月16日(火) 参加者8名

- ・本番に向けてのスケジュールの確認
- ・表敬訪問の練習

企画の最終確認と企画に必要な作業に向けての日程調整や本番に向けて今後しなければならないことを確認した。

第20回実行委員会

1月6日(火) 参加者9名

- ・役割があるメンバーを中心にリハーサル
- ・本番に向けての最終確認

役割があるメンバーの動きの確認や司会原稿などの読み合わせを行った。

市長、市議会副議長、教育長 表敬訪問

12月19日(金)

14:00～教育長 15:00～市長 16:00～副議長
参加者：実行委員8名

市長、市議会副議長、教育長を表敬訪問し、テーマや企画の説明を行い、激励のお言葉をいただいた。自分たちの伝えたいテーマや企画について伝えた。市長応接室に入ったり、教育長と名刺交換をしたり、議場を見学させてもらったりと、なかなか経験できないことを経験する良い機会となった。



Instagramの広報活動 フォロワーは1000人を超えました！



会場下見



岡山シティエフエム「RadioMOMO」ラジオ収録



1月10日（土） 前日準備・リハーサル



1月11日（日）

令和7年度岡山市二十歳の集い 当日



市長 激励の言葉



議長 お祝いの言葉



実行委員長 誓いの言葉



ISSIN 選手 お祝いのダンスパフォーマンス



みんなでクイズ



会場内の様子



令和7年度 岡山市二十歳の集い実行委員会メンバー

